

優れた人材や技術の「^{プロ}X（融合）」を追究し、DX時代の夢をつなぐ創造的エンジニアの育成 ～くまもとからはじまる産業人材育成エコシステム～

マイスター・ハイスクールビジョン

熊本の未来に夢と希望を持ち、大規模自然災害からの創造的復興を支え、本県産業界で活躍できる産業人材（創造的エンジニア）の育成に向け、次の①及び②に取り組み、学科改編等を含めた教育課程刷新及び県産業界・大学等高等学校教育機関と連携した産業人材育成のカリキュラムを開発するなど産業人材のエコシステムを構築

- ① X（融合）につながる優れたデジタル技術と活用力の習得
- ② 次代を切り開く価値創造力の育成

【実施体制】

○管理機関

熊本県教育委員会
熊本県情報サービス産業協会
熊本県商工労働部

○意思決定機関：運営委員会

○事業推進機関：事業推進委員会

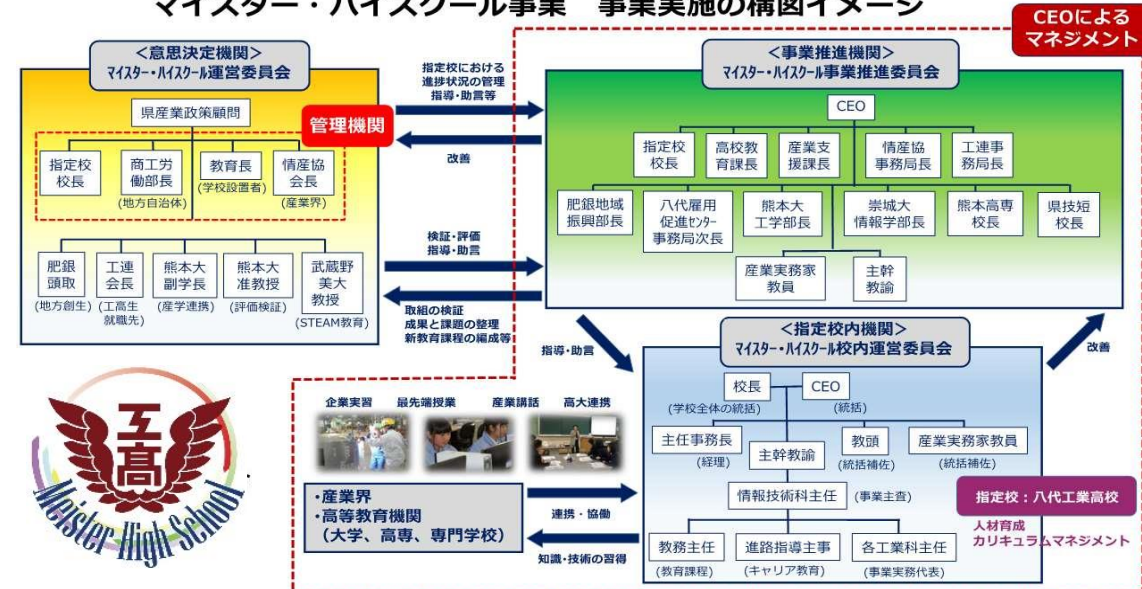
○指定校内機関：校内運営委員会



事業の目標

- デジタル技術への対応力育成
- 創造性・コミュニケーション能力の育成
- 地域の企業が必要とする人材の育成
- 地域産業・地域社会への関心と貢献の意欲向上
- 専門高校生との地域での活躍機会拡大

マイスター・ハイスクール事業 事業実施の構図イメージ





令和3年度（事業1年目）目標 最新のデジタル技術と産業現場への視野の拡大

- デジタル技術の基礎的な知識・技術の習得
- 産業技術全般に対する興味・関心の向上
- デジタル機器活用によるコミュニケーション能力の向上
- 課題発見・解決に取り組む意欲の喚起

令和3年度実施内容

- 産業実務家教員によるIT授業・実習360時間
- 企業・大学による出前授業
- 企業の施設・設備を活用した専門的企業実習
- 産業現場への視野拡大と目標像を育成する産業講話
- 評価アンケート結果にもとづく、生徒と教師の面談
- 高大連携の検討

1年生

科目「情報技術基礎」「工業技術基礎」
産業社会と情報技術、情報技術の活用、コンピュータネットワーク

2年生
共通実習

コンピュータネットワーク
・コンピュータネットワークの概要、構成
・コンピュータネットワークの通信技術

各学科
2年生
3年生
実習

インテリア科

BIM、ジェネックデザイン、国土交通省プラト一体験

機 械 科

RPA実習、自動運転（AIカー）、AI体験・プログラミング、AR溶接・VR塗装

工業化学科

大学、企業からの出前授業による工業化学でのデジタル技術活用

電 気 科

光ケーブルの融着、LANケーブルの作成と評価

情報技術科

要件定義によるシステム開発、AI体験・プログラミング、AR溶接・VR塗装

令和3年度（事業1年目）の成果と課題、次年度（事業2年目）の取組



【成果】

- デジタル技術取得と産業現場への生徒の視野拡大
- 学科毎のデジタル技術取得の方向性の確立
- 産業講話による職業観の育成
- 企業実習で生徒の変容把握、次年度実施の方向性確立

【課題】

- 主体性を引き出す授業の工夫
- 授業、実習の効率化
- 学校内のプロセス改善
- 事業終了後の企業実習のあり方

【次年度の取組】

- 自己調整学習を軸とした工業科教員と産業実務家教員による学びの追究
- 授業の内容・進め方の改善
- 仕事の効率化による授業改善に取り組むための時間確保
- 八代管内での企業実習の実施

